

平成26年度

壬生町立羽生田小学校

平成26年 9月 3日
第6号 増山 和枝

はにしのこ

9月

教育目標
豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く「はにしのこ」の育成
 〈徳〉みんなと仲良くできる子ども
 〈知〉よく考えて勉強する子ども
 〈体〉心も体も強い子ども



2学期スタート がんばろう!

長い長いと思っていた夏休みも、あっという間だったのでしょうか。8月10日には、突風が壬生・鹿沼・栃木地区を襲い、羽生田（桃花原地区）でも被害に遭われたお宅があったとのこと心よりお見舞い申し上げます。子どもたちは、皆元気一杯、楽しい夏休みを過ごせたようで何よりです。よく日焼けした顔が充実した夏休みであったことを物語っていますね。

＜7-フル開放日＞



さあ、2学期がスタートしました。2学期は、臨海自然教室・郡音楽祭・運動会・社会見学・持久走記録会等、多くの学びの機会があります。1学期の始業式に「自分の木を大きく育てよう。」という話をしましたが、2学期は子どもたちがさらに様々な体験をとおして、「強い木・やさしい木・自分らしい木」として一回りも二回りも大きく成長することを願っています。今学期も、御支援・御協力よろしくお願ひします。



＜PTA奉仕作業＞

8/31(日)PTA奉仕作業お世話になりました。

夏休み最後の日、早朝からの作業、大変お世話になりました。厳しい暑さではなかったものの、保護者の皆様には熱心に作業され、何度も汗を拭って頑張ってくださいました。子どもたちも皆様と一緒に、一生懸命に活動していました。お陰で大変きれいになり、校舎内外がすっきりとしました。「環境が人を作る」と言います。新学期、落ち着いた環境で学習できること何よりです。ありがとうございました。

また、夏休み中の巡回補導も御苦労様でした。学区内の街灯の点検や安全確認など毎日交代での見回り、お世話になりました。おかげで大きな事故や異状もなく無事に夏休みを過ごすことができました。重ねてお礼申し上げます。

＜全校音楽・夏休み練習＞



9/30(火)郡音楽祭に向けて

夏休みも前半・後半とに分けて練習日を設け、全校合奏に打ち込みました。前半では面談にみえた保護者の方々も練習を見ていかれ、子どもたちの頑張りに感心なさっていました。♪♪♪

今年度の曲は、皆さんよくご存じの「千と千尋の神隠し」です。これから9/30の郡音楽祭に向けて、さらに練習に力が入ります。当日は保護者の皆様にも楽器搬入等お世話になります。よろしくお願ひします。

教室にクーラー設置

この夏、町内の学校にクーラーが設置され、本校にも各教室にクーラーが入りました。

＜集中力もアツフ!＞

また暑さがぶり返してくるでしょうが、快適な環境で学習に打ち込めます。節電に心掛けて使っていきたいと思ひます。





8/4(月)学校保健委員会

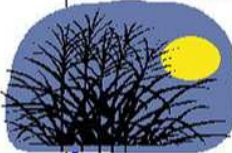


今回は、日頃お世話になっている学校薬剤師の大橋雅一先生から、「安全で効果的な薬の服用法について」のお話をお聞きしました。身近な内容でしたので、参加された保護者の方も熱心に話に耳を傾けられ質問もされていました。

説明書に書かれてある使用法に従うこと・年齢に応じた量を服用すること（※体格がよい子も内臓機能は未成熟なため）等を確認することができ、保護者の方とよい学びができました。

5年生環境看板作り

8/31の奉仕作業の後、5年生が「環境看板作り」を行いました。「ごみのポイ捨てをやめよう。」「自然を大切にしよう。」と書かれた看板を自宅付近に立て、羽生田地区の環境美化を呼びかけていきます。御協力をお願いします。



「学びの秋」にしよう！



9/1の2学期始業式で子どもたちに、この秋を「学びの秋」にしようと話しました。

「学」の旧字体「學」という字は、「建物の中に子どもたちがいて、互いに交じわり合いながら学んでいる。それを先生や家の人たちが両手で温かく支えてくれている。」という意味を表しているそうです。

「学校」とは、まさしく「みんなで交じわり合い・学び合うところ」なのです。

「先生」から学び、友だちから学び、「本」から学び、等々…いろいろ吸収してほしいと思います。特に「本」を読み、自ら学び取ったことは大きな力になります。

また、「学ぶ」とは鉛筆をもって勉強することだけではありません。「遊び」の中から、また「給食」や「清掃」等、学校生活でのあらゆる場面が学びの場になります。

そして、何よりも、子どもたちが「知りたい」「わかりたい」「できるようになりたい」という気持ちをもって学ぶことが大切です。

「やる気」をもって、「本気」になって、「根気」よく学んでこそ力となっていきます。2学期は、大いに学んで「自分の木」をさらに大きく逞しく育ててほしいものです。

…子どもたちに、このような話をしました。

子どもたちは、とても真剣に聞いていて「やる気」がひしひしと感じられました。



そこで、学校での学びがしっかりできるためには、「家庭」での「学び」が基盤になるということを確認させていただきたいと思います。

「家読（読書）」「家庭学習」「あいさつ・返事・言葉遣い」「くつの踵揃え」「早寝・早起き・朝ご飯」等々、日々の生活の一コマ一コマが子どもたちの大切な学びとなり力を育てていきます。基本的な生活習慣がきちんと整うと学校でもしっかり学べます。御協力よろしくお願ひいたします。

☆校長の話の後、さっそく大きな「学び」をしました。☆

児童指導主任の若林弘典先生のお話

「お友達に優しくしたり、いいことをしたりすると、とても気持ちがいいですね。反対に、いじわるをされたり悪口を言われたりすると、とてもいやな気持ちになります。いじわるをした人も何だかいやな気持ちになってしまいます。みんなで、『いじめのない楽しい、いい2学期』にしましょう。」という先生の言葉にどの子も大きくうなづいていました。

ひとり一人、「みんなが気持ちのよい学校生活が送れるようにしましょう。」と、しっかり心に刻んだようでした。

「黙って清掃」がんばるぞ！

